

● MISSION 提供価値

心まで 軽やかな日常に。

痛みのない未来をお約束することはできません。
しかし、心まで軽やかな日常を共に目指すことはできます。

私たちは、関節の痛みだけに目を向けるのではなく、
全身の状態や合併症、治療による副作用にも
配慮しながら **みて** (診て・看て・観て) いきます。

病状を正しく見極め、適切に治療すること。
そして、患者さん一人ひとりの想いを汲み取り、
心まで軽やかにしていくこと。

私たちが一つのチームとなり、安心して続けられる医療を届けていきます。

心までかるくなる判断基準

きわめる

高い専門性を極める
(専門チームとしての誇り)

- エビデンスに基づく診療
- 最新知識、技術
- 感じ取り引き出す力
- 利他の心

×

ふみこむ

強い一貫性で踏み込む
(患者さんへの本気度)

- 豊富な治療選択肢
- 合併症、副作用のリスク軽減
- 正しい理解へ導く伝え方
- 各々の役割を理解したチーム力

=

かるくなる

いずれか、もしくは全ての悩みが
かるくなる

- 痛みや動き
- 不安、心配、孤独
- 家族の負担や心
- 地域格差

● VISION 目指すべき姿

どこにいても、 専門医療の安心を。

原因が分からない不安、理解されにくい孤独。
専門チームがいることで、ひとりで抱え込まなくていい社会。私たちは、どこにいても専門医療の安心を届けていきます。

● VALUE 行動基準

今日も、あなたと。

リウマチ治療は、一日で終わるものではありません。
波があり、迷いがあり、不安も日によって変わります。
だからこそ、私たちは小さな変化にも気づき 専門チームとして
今日も、あなたと向き合い続けます。

チームみやもとの十ヶ条

- 小さな変化にも気づこう (観察力)
- 相手を受け入れ、本音を引き出そう (伴走)
- 目の前の相手に本気で向き合おう (使命)
- 目的・優先順位・役割に則って、主体的に行動しよう (自走)
- 速やかな報連相を徹底しよう (報連相)
- 理解は言葉ではなく行動で証明しよう (証明)
- 視座を高く持ち、チームで仕事をしよう (視座・協調)
- やると決めたら、最後までやり切ろう (必達)
- どんなことも自分事として捉えよう (責任)
- 常に変化することを厭わず、また専門性を磨き続けよう (挑戦・学習)